

海外先物取引をはじめするための 10個のポイント

- 
1. 世界の先物取引所
 2. 国内・海外出来高比較
 3. 最近のコモディティ価格
 4. 取扱銘柄
 5. 取引時間
 6. 取引時の資金について
 7. アカウント(口座)のイメージ
 8. 証拠金について
 9. コストについて
 10. トレードツールについて

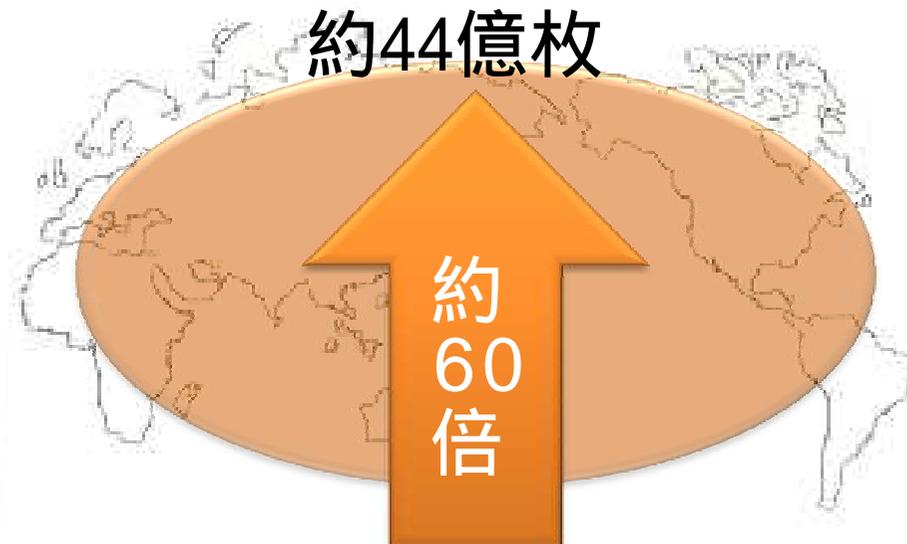
世界の先物取引所

世界の取引所取引高ランキング

(2009年上半期)

1位 ニューヨーク商業取引所(NYMEX)	2億0690万枚
2位 大連商品取引所(DCE)	1億7090万枚
3位 上海期貨交易所(SHFC)	1億5150万枚
4位 鄭州商品交易所(ZCE)	9320万枚
5位 シカゴ商品取引所(CBOT)	8320万枚
6位 ICEフューチャーズ・ヨーロッパ	7840万枚
7位 インド・マルチ商品取引所(MCX)	7770万枚
8位 ロンドン金属取引所(LME)	5520万枚
9位 ICEフューチャーズ・アメリカ	2530万枚
10位 東京工業品取引所(TOCOM)	1460万枚

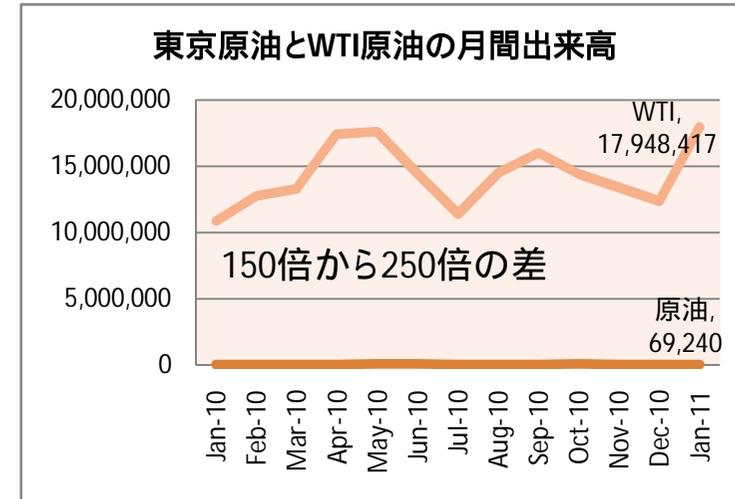
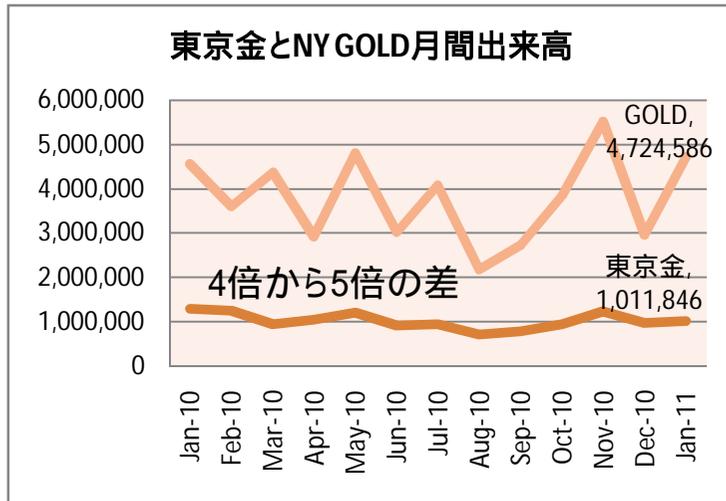
全世界のコモディティ
年間出来高
約44億枚



日本のコモディティ年間出来高
約0.7億枚

ドットコモディティではCMEグループの「NYMEX」「CBOT」や「ICE US」「ICE Europe」で
上場されている銘柄を直接お取引いただけます。

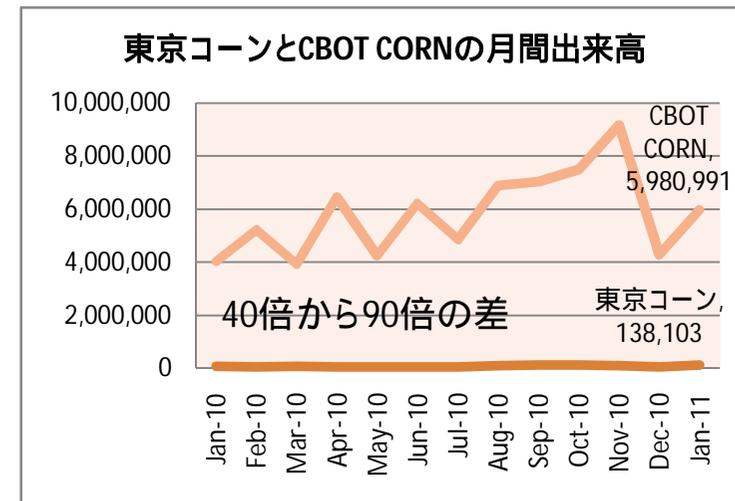
国内・海外出来高比較



マーケットにおける「出来高」は取引をする上で重要な指標の一つです。最も重要なのは、自分が取引を行いたい時に相手がいないと取引が成立しなかったり、不利な価格で取引が成立してしまう恐れがあることです。

「出来高が多い 流動性のある」マーケットではいつでも注文を成立させることができ、むやみに不利な価格で取引が成立する可能性が小さくなるメリットがあります。

特にWTI原油は東京のマーケットと比較すると月間で2000万枚弱と巨大なマーケットということがよく分かります。



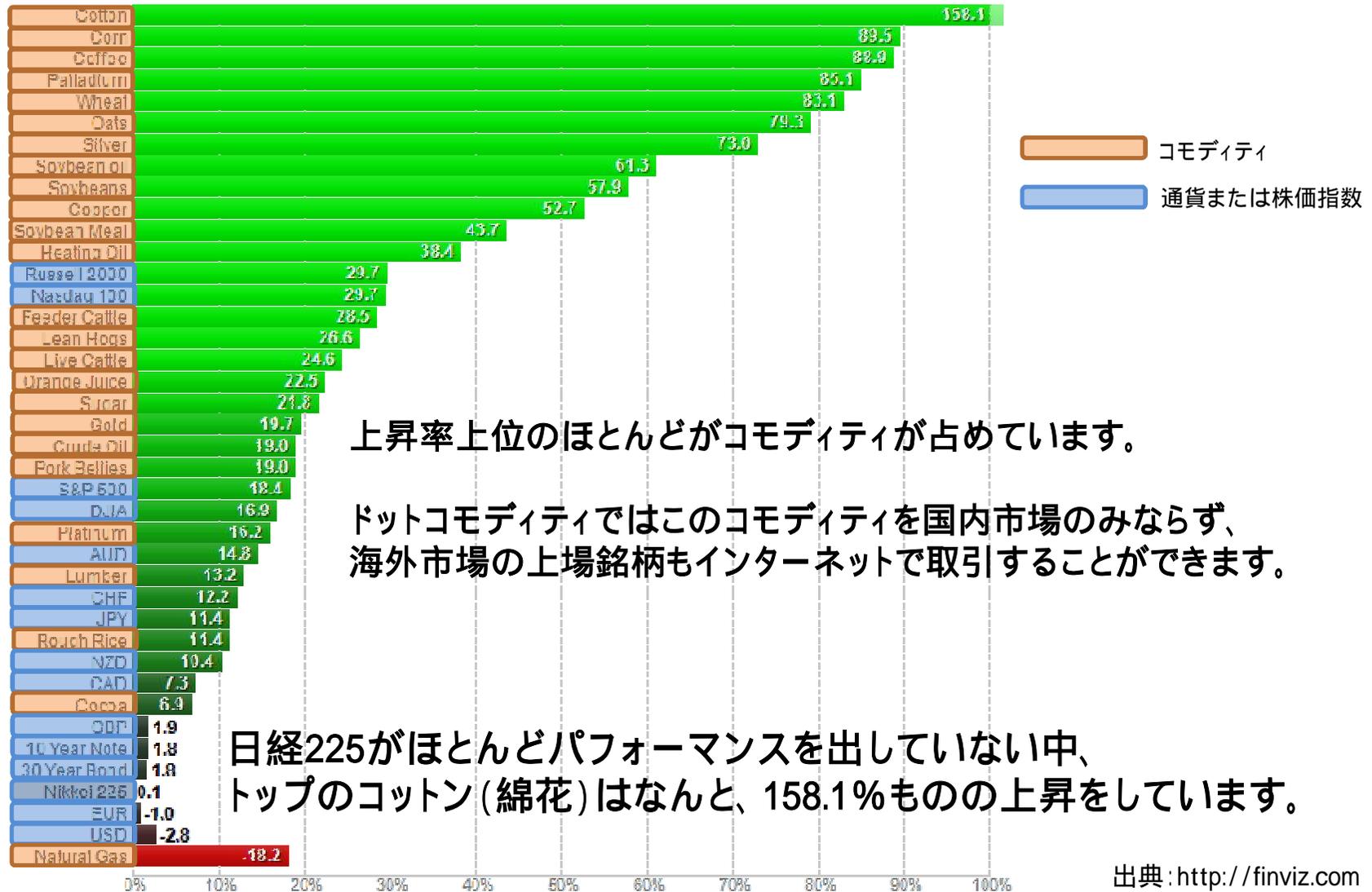
過去1年の騰落率

2011/2/3を起点とした過去1年間の騰落率

1 YEAR RELATIVE PERFORMANCE

FEB 03 2011 07:44 AM

finviz.com



上昇率上位のほとんどがコモディティが占めています。

ドットコモディティではこのコモディティを国内市場のみならず、海外市場の上場銘柄もインターネットで取引することができます。

日経225がほとんどパフォーマンスを出していない中、トップのコットン(綿花)はなんと、158.1%ものの上昇をしています。

出典: <http://finviz.com>

取扱銘柄 1

主要銘柄のGoldのレバレッジは約22倍、WTI原油(Crude Oil)で約17倍

銘柄(市場)	証拠金	円換算	倍率	刻み値	1tickあたり	抜け幅
		(83円/ドル)	(取引単位)		損益	
Gold (COMEX)	6,075ドル	504,225円	100倍	0.1ドル	10ドル	0.3ドル
miNY Gold (COMEX)	3,038ドル	252,154円	50倍	0.25ドル	12.5ドル	0.75ドル
Micro Gold (COMEX)	608ドル	50,464円	10倍	0.1ドル	1ドル	0.4ドル
Silver (COMEX)	10,463ドル	868,429円	5,000倍	0.005ドル	25ドル	0.01ドル
Platinum (NYMEX)	4,950ドル	410,850円	50倍	0.1ドル	5ドル	0.6ドル
Copper (COMEX)	6,413ドル	532,279円	25,000倍	0.0005ドル	12.5ドル	0.0015ドル
Light Sweet Crude Oil (NYMEX)	5,063ドル	420,229円	1,000倍	0.01ドル	10ドル	0.03ドル
E-mini Light Sweet Crude (NYMEX)	2,531ドル	210,073円	500倍	0.025ドル	12.5ドル	0.075ドル
Heating Oil (NYMEX)	5,063ドル	420,229円	42,000倍	0.0001ドル	4.2ドル	0.0008ドル
RBOB Gasoline (NYMEX)	5,400ドル	448,200円	42,000倍	0.0001ドル	4.2ドル	0.0008ドル
Natural Gas (NYMEX)	5,400ドル	448,200円	10,000倍	0.001ドル	10ドル	0.003ドル
E-mini Natural Gas (NYMEX)	1,350ドル	112,050円	2,500倍	0.005ドル	12.5ドル	0.015ドル

取扱銘柄2

銘柄(市場)	証拠金	円換算	倍率	刻み値	1tickあたり	抜け幅
		(83円/ドル)	(取引単位)		損益	
Corn (CBOT)	2,025ドル	168,075円	5,000倍	0.25セント	12.5ドル	0.75セント
Soybeans (CBOT)	4,388ドル	364,204円	5,000倍	0.25セント	12.5ドル	0.75セント
Soybean Meal (CBOT)	2,700ドル	224,100円	100倍	10セント	10ドル	30セント
Soybean Oil (CBOT)	2,025ドル	168,075円	60,000倍	0.01セント	6ドル	0.05セント
Wheat (CBOT)	3,375ドル	280,125円	5,000倍	0.25セント	12.5ドル	0.75セント
Coffee C (ICE US)	6,300ドル	522,900円	37,500倍	0.05セント	18.75ドル	0.1セント
Cotton No.2 (ICE US)	7,000ドル	581,000円	50,000倍	0.01セント	5ドル	0.06セント
Sugar No.11 (ICE US)	5,460ドル	453,180円	112,000倍	0.01セント	11.2ドル	0.03セント
Brent Crude (ICE EU)	4,550ドル	377,650円	1,000倍	0.01ドル	10ドル	0.03ドル
WTI Crude (ICE EU)	4,250ドル	352,750円	1,000倍	0.01ドル	10ドル	0.03ドル
Gas Oil (ICE EU)	3,830ドル	317,890円	100倍	0.25ドル	25ドル	0.5ドル

取引時間




日本時間	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5
ロンドン時間	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
ニューヨーク時間	16	17	18	19	20	21	22	23	24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
TOCOM																								
CME NYMEX																								
CME CBOT																								
ICE Futures EU																								

上記は取引時間の目安です。銘柄により取引時間は異なります。

米国が夏時間の場合は、日本時間ではそれぞれ1時間繰上ります。(早くなる)

日本時間の夜間だけではなく、日中も取引が可能です。銘柄によってはほぼ24時間取引が行えます。

取引時の資金について

✓ご資金の受け払い(お客様 当社)は円で行います。

! 海外送金をする必要はありません。

✓円(JPY)のお預け入れのままで取引が可能です。

! 通貨転換を行わずにドル取引を行えますので、「相場で利益を獲得したのに為替差損で損失をしてしまった。」ということはありません。

✓取引の差損益はドル(USD)で発生

! 確定させた1ドルの利益は1ドルの価値があります。これを1ドル80円の時と、1ドル100円の時に円転したときに戻ってくる円が80円か100円の違いが発生します。

✓ご要望により、通貨転換も可能です。

! 月に1回当社が指定する日付の通貨転換手数料は無料です。

アカウント(口座)のイメージ

海外先物口座では「円の財布」と「ドルの財布」の2つがあるイメージです。
その両方の財布をドル換算し、取引が可能な資金枠が決まります。



円資産



ドル資産
(値洗いも含む)



合計ドル換算
(1ドル = 80円の場合)

1 3,000,000円

37,500ドル

300万円を預け入れ、取引を開始しようとしたときに1ドル = 80円だった場合は換算したドル価値は37,500ドルとなります。300万円はドルに転換することなく、37,500ドルの範囲の中で取引を行うことができます。

2 3,000,000円

2,500ドル

40,000ドル

取引を行い、2,500ドルの利益となった場合は、「円の財布」にある300万円の外、「ドルの財布」に2,500ドルが追加されることになり、ドル換算の価値は40,000ドルに増えたこととなり、40,000ドルの範囲の中で取引を行うことができます。

証拠金について

イニシャルマージン: 取引時に必要な証拠金
 メンテナンスマージン: 維持しなければならない証拠金

銘柄例	イニシャル	メンテナンス
Light Sweet Crude Oil (WTI原油)	5,063ドル	3,750ドル



円資産

500,000円
500,000円



ドル資産
(値洗いも含む)

0ドル
-3,000ドル



(1ドル = 80円の場合)

合計ドル換算

6,250ドル
3,250ドル

「円の財布」と「ドルの財布」を合計した「ドル換算の価値」がメンテナンスマージンを下回ると証拠金不足となります。この場合、ポジションを決済するか、追加の入金をする必要があります。追加入金をする場合は「ドル換算の価値」をイニシャルマージンまで回復させる必要があります。上記例では1813ドル(145,040円)以上の入金が必要です。

証拠金計算はSPAN®が採用されています。
 保有のポジションによっては証拠金が減額されます。

コストについて

ドットコモディティの海外先物取引を行うにあたり、発生するコストは以下のとおりです。発生する可能性のあるコストを全て掲載していますのでお取引の内容によっては発生しないコストもあります。

✓取引手数料

取引手数料は1枚あたり片道1.75ドル～15ドル(税込)です。
銘柄により、取引手数料が異なります。

✓入出金手数料

ご入金の際の振込手数料はお客様にご負担いただきます。国内銀行への振込です。ご出金は月1回までは無料。月内2回目以降は5,250円の出金手数料が発生します。

✓通貨転換手数料

月に1回当社が定める日の通貨転換は手数料は発生しません。当社が定めた日以外に通貨転換を希望される場合は金額に関わらず、5,250円の通貨転換手数料が発生します。

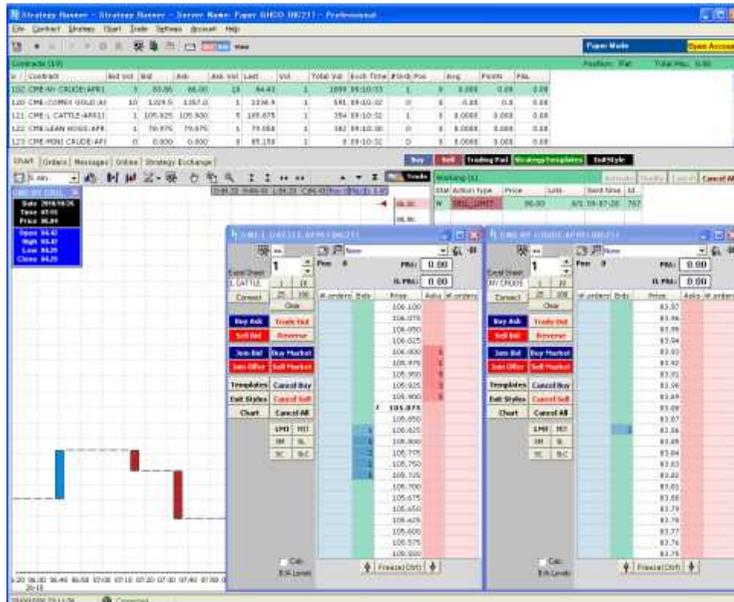
✓ドル調達金利

ドル資産がマイナスの場合、ドルの調達金利が日割りで発生いたします。適用される金利は米国プライムレート+1%です。

✓ツール利用料

ツール利用料は原則無料です。月間で1枚以上の取引実績がない場合は月額2,520円のツール利用料が発生いたします。

トレードツールについて



トレードツールは上記からお選びいただけます。

無料デモトレードをドットコモディティ ホームページにて提供しています。海外市場のリアルタイムレートをご覧いただきながら、仮想取引を行うことができます。詳しくはドットコモディティ ホームページまで。

<http://www.commodity.co.jp/overseas/>

会社名	ドットコモディティ株式会社
所在地	東京都渋谷区恵比寿1-21-8 セラ51ビル6F
設立	2004年12月1日
資本金	18億9,999万円
主要株主	楽天株式会社 マネックス証券株式会社 ひまわりホールディングス株式会社 松井証券株式会社
ネーミング	ドットコモディティには、オンライン(ドット)で商品先物取引(コモディティ)についての良好なサービスをユーザーの皆様提供していきたいとの思いを込めています。
お問い合わせ先	電話:0120-999-362 メール:customer@commodity.co.jp

取引注意事項:当社における商品デリバティブ取引「(国内)商品先物取引・海外商品先物取引および商品CFD取引」は、証拠金に比べて大きな金額の取引を行います。(国内)商品先物取引では約26倍、海外商品先物取引ではおおむね10倍～20倍、商品CFD取引では10倍～25倍程度の金額の取引を行います。このため、利益や損失が証拠金に対して大きくなります。相場の変動により、大きな利益を生ずることがある一方、証拠金を上回る大きな損失を生じることもあり得ます。取引においては、「損切り」および「取引量の絞り込み」によるリスク管理が重要です。商品デリバティブ取引は、ハイリスクハイリターン側の側面のある取引であることから、最低限、以下の条件を満たしている方を口座開設における審査対象とします。当社から開示する事前交付書面についてご理解の上、同意された方 インターネットのご利用環境が整っている方 生活に支障のない範囲の資金で取引を行う方 元本欠損または元本を上回る損失が生ずるおそれのある取引を行う意思の確認 その他、当社が必要と認める事項

取引前の確認事項:当社では、商品デリバティブ取引の契約を締結するにあたり、お客様より事前交付書面(取引規程、取引のガイド等)の内容につきまして、ご理解および同意をしていただいた後、口座開設審査を実施いたします。その後、口座開設審査の承認を経て口座開設完了となります。お取引につきましては、所定の銀行口座に証拠金をご入金いただいた後より可能となります。

システムに関する確認事項:取引にご利用いただくシステムには万全を期しておりますが、予期せぬ不具合が発生し、障害に至る場合があります。

また、取引所およびお客様が使用するシステム、設備機器、通信回線等に起因して障害が発生することがあります。障害が発生した場合の対応につきましては、当社ホームページにて都度ご案内いたします。障害が発生した場合や緊急時の対応等につきましては、上記、当社連絡先までご連絡をいただきますようお願いいたします。

www.commodity.co.jp